

慮しながら欠損補綴を行った症例. 第 14 回日本総合歯科学会学術大会, Web 開催, 2021 年 10 月 29-11 月 6 日, プログラム・抄録集: 40 頁, 2021.

- 12) 田中佑輔, 長谷川真奈, 伊藤晴江, 中村太, 佐藤拓実, 藤井規孝: 前歯部補綴物の脱離を繰り返した患者に対する治療方針立案の経験. 第 14 回日本総合歯科学会学術大会, Web 開催, 2021 年 10 月 29-11 月 6 日, プログラム・抄録集: 41 頁, 2021.
- 13) 平塚美宥, 中村太, 伊藤晴江, 長谷川真奈, 佐藤拓実, 藤井規孝: 少数歯欠損に対して患者の主訴や支台歯の状態を考慮し可撤性部分床義歯を選択した症例. 第 14 回日本総合歯科学会学術大会, Web 開催, 2021 年 10 月 29-11 月 6 日, プログラム・抄録集: 44 頁, 2021.
- 14) 長谷川真奈, 藤井規孝, 山村健介: トレッドミル走は、社会的敗北ストレスによって増大した上部頸髄におけるミクログリア活性を低下させる. 第 63 回歯科基礎医学会学術大会, Web 開催, 2021 年 10 月 9-11 日, プログラム・抄録集: 25 頁, 2021.

顎口腔インプラント治療部

【著 書】

- 2) 魚島勝美, 長澤麻沙子, 秋葉陽介: 人工骨の研究と開発と臨床応用. 季刊 歯科医療 35(4):18-22, 2021.
- 3) 鶴巻浩, 隅田賢正: デンタルダイヤモンド 2021 年 8 月号, 臨床アドバンス ワンランク上を目指す, Dd 診断力ですと, 硬性の開口障害, 25 頁, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2021

【論 文】

- 1) Atsushi Kawamura, Yosuke Akiba, Masako Nagasawa, Makiko Takashima, Yoshiaki Arai, and Katsumi Uoshima. Bone heating and implant removal using a high-frequency electrosurgical device. An in vivo experimental study. Clin Oral Implants Res 32(8):989-997, 2021. doi: 10.1111/clr.13793.
- 2) Arai Y, Inanobe-Takaoka M, Takashima M, Ogawa S, Kawamura A, Nohno K, Uoshima K. Reducing bacterial counts around the abutment following professional mechanical plaque removal at the implant bridge: A crossover comparison of removing or not removing the superstructure. J Prosthodont Res 65(1):91-96, 2021. doi.org/10.2186/jpr.JPOR_2019_431.
- 3) Onoda N, Mikami T, Saito N, Kobayashi T. Evaluation of oral health-related quality of life in patients with

temporomandibular disorders. Cranio. 2021 Feb 8;1-8. doi: 10.1080/08869634.2021.1883378. Epub ahead of print. PMID: 33554774.

- 4) 山崎裕太, 安島久雄, 荒井良明, 河村篤志, 高嶋真樹子, 松崎奈々香, 高木律男. 変形性顎関節症による前歯部開咬に対しオクルーザルオーバーレイスプリントを用いて咬合機能を回復した1例. 日本顎関節学会雑誌;33(1):20-25, 2021.
- 5) 高嶋真樹子. 咬耗と咬合高径の低下を伴う審美障害に対して咬合再構成を行った症例. 日本補綴歯科学会誌13(2):245-248, 2021
- 6) 池田順行, 上野山敦士, 高嶋真樹子, 荒井良明, 新國 農, 西山秀昌, 高木律男. 関節隆起部の骨蜂巣内に炎症性変化が波及した変形性顎関節症の1例. 新潟歯学会誌 51 (2) : 25-29, 2021.
- 7) 須田大亮, 原 太一, 齋藤大輔, 三上俊彦, 船山昭典, 片桐 渉, 小林正治: 下顎骨関節突起骨折に対するHigh perimandibular approachを用いた観血的整復固定術. 新潟歯学会誌 51(1) : 39-43頁, 2021.
- 8) 齋藤太郎, 池田順行, 上野山敦士, 北村 厚, 新國農, 西山秀昌, 林 孝文, 高木律男: 顎関節円板または円板後部組織の硬組織形成と疼痛に関する臨床的検討. 新潟歯学会雑誌, 51 (1) : 25-30, 2021.
- 9) 隅田賢正, 児玉泰光, 鶴巻 浩: 軽度精神発達遅滞を有する筋突起過形成症の治療経験. 口誌, 70(1): 43-48, 2021.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Uoshima K: Prosthodontic Significance of Dental Implant Treatments. The 26th WCOI Japan Annual Scientific Conference and the 1st Japan-India Collaboration conference, Virtual, March 27, 2022.
- 2) Uoshima K: Is a dental implant better than a natural tooth or a removal partial denture?. 11th conference on dental science and education, Virtual, Hanoi, Viet Nam, November 26, 2021, Abstract & Program book Page 7, 2021.
- 3) 荒井良明. 顎関節の形態変化や筋障害に起因する咬合異常における新たな下顎位の設定. 日本補綴歯科学会第 130 回記念学術大会, シンポジウム 「ディスファンクションと パラファンクションの顎運動と下顎位」 Web 開催, 2021 年 6 月 18 日～20 日, 日本補綴歯科学会誌 13 巻第 130 回記念学術大会プログラム・抄録集 Page76.
- 4) 荒井良明. 顎関節や筋障害患者におけるフルマウスリコンストラクション. 日本歯科補綴学会第 6 回補

綴歯科臨床研鑽会プロソ' 21 シンポジウム「顎関節とフルマウスリコンストラクション・インプラントによる無歯顎補綴治療」Web 開催 2021 年 11 月 14 日. 第 6 回補綴歯科臨床研鑽会「プロソ'21」プログラム・抄録集 Page17.

【学会発表】

- 1) AKTER TAHRIM, 高嶋真樹子、荒井良明、河村篤志、山崎裕太、松崎奈々香、高田翔、魚島勝美: The Cross-sectional area of the masseter muscle and late implant failure: A Case-Control study. 第51回日本口腔インプラント学会学術大会. オンデマンドWeb開催, 2021年12月17日~26日. 日本口腔インプラント学会誌34巻Suppl. Page201, 2021.
- 2) 山本悠, 長澤麻沙子, 浜谷桂佑, ZHANG TONGTONG, 魚島勝美: アバットメントスクリュー締付けトルクおよび動的荷重がインプラント周囲骨に及ぼす影響. 第 51 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, オンデマンド WEB 開催, 2021 年 12 月 17 日-26 日, 同学術大会プログラム・抄録集:176 頁, 2021.
- 3) 秋葉陽介, 江口香里, 高岡由梨那, 秋葉奈美, 長澤麻沙子, 水野潤, 魚島勝美: 規格化ナノ構造チタンにおける骨髄由来細胞の増殖と動態. 第 51 回日本口腔インプラント学会学術大会 優秀研究発表, Web 開催, 2021 年 12 月 18 日, 2021.
- 4) 池田順行、齋藤太郎、上野山敦士、高嶋真樹子、河村篤志、山崎裕太、松崎奈々香、荒井良明、西山秀昌、高木律男: 顎関節円板に骨化を認めた変形性顎関節症の1例. 第34回日本顎関節学会総会・学術大会, Web配信, 2021年10月23日~11月23日. 日本顎関節学会雑誌32巻Suppl. Page85, 2021
- 5) 遠藤 諭, 新美奏恵, 長谷部大地, 加藤祐介, 小林正治: 外科的矯正治療にともなう顎関節症状と下顎頭形態の変化. 第 34 回一般社団法人日本顎関節学会学術大会, WEB 開催, 2021 年 10 月 23 日-11 月 23 日, 日本顎関節学会雑誌 33(1): 97 頁, 2021.
- 6) 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 松崎奈々香, 高田翔, 上野山敦士, 池田順行, 荒井良明: 顎関節症共通研修で研修歯科医は何を得られたか: 研修終了後アンケート調査. 第34回日本顎関節学会総会・学術大会, Web配信, 2021年10月23日~11月23日. 日本顎関節学会雑誌32巻Suppl. Page103, 2021
- 7) 河村篤志: 前歯部固定性補綴装置によりアンテリアガイダンスを獲得し審美・機能回復を行った一

例. 令和3年度日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会, 2021年11月7日. 新潟市, 抄録集17頁, 2021

【研究費獲得】

- 1) 荒井良明: グラスファイバー強化型レジンブロック削り出しダウエルコアを用いた支台築造法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金研究, 基盤研究(C), 2018-2021 年度, 課題番号 18K09698.
- 2) 高嶋真樹子 日中ブラキシズム是正指導としての行動変容法の効果を客観的に定量評価する. 日本学術振興会科学研究費補助金研究, 若手研究, 2018-2021 年度, 課題番号 18K17114
- 3) 河村篤志 血管の偏在による局所的低酸素が歯根膜の線維形成に及ぼす影響の解明, 日本学術振興会科学研究費補助金研究, 若手研究, 2020-2021 年度, 課題番号 20K18594.
- 4) Stegaroiu Roxana, 荒井良明 (分担), 黒川孝一, 田中茂雄: 骨梁三次元有限要素モデルの応力からインプラント過重負担と辺縁骨吸収との関連を探索, 日本学術振興会科学研究費補助金研究、基盤研究(C), 2020-2024 年度課題番号 20K10031,
- 5) 荒井良明: 顎口腔インプラント治療に関する研究助成. サンメディカル (株) 寄付金 2021 年 5 月.

医療連携口腔管理治療部

【論 文】

- 1) Hara T, Saito D, Sakuma H, Kato Y, Niimi K, Nihara J, Saito I, Kobayashi T: Comparison of three-dimensional facial morphologies acquired with digital stereophotogrammetry imaging system and computed tomography. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol. 34 (2): 120-125, 2022.
- 2) Kato Y, Saito N, Niimi K, Saito D, Sakuma H, Hasebe D, Katagiri W, Kobayashi T: A comparison and evaluation of the use of ultrasonic cutting devices with conventional powered instruments in orthognathic surgery. Adv Dent Res (2) <https://doi.org/10.1016/j.adoms.2021.100081>. 2021.4
- 3) Kawaharada M, Maruyama S, Abé T, Yamazaki M, Kurokawa A, Katagiri W, Takagi R, Hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J: Other iatrogenic immunodeficiency-associated lymphoproliferative disorders in the oral cavity: a clinicopathologic study of 4 cases and literature creview. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol, S2212-4403(21)00464-8, 2021. doi: